

## 「ビッグデータ等を活用したターゲット企業の抽出、分析」に関する仕様書

### 1 業務内容

本県に進出を検討する確度の高い企業を発掘するため、以下の方法により企業間取引情報等のビッグデータを活用してターゲット企業の抽出、分析を行い、企業リストの作成を行うことを基本とするが、より効果的な提案が可能であれば提案すること。

#### (1) ビッグデータの選定

企業間取引情報等のビッグデータについては、以下の事項を満たすものを利用することを基本とし、本県に進出を検討する確度の高い企業の抽出に資するための具体的な提案を行うこと。なお、利用するデータの種類(企業データベース、取引データ等)、分析可能な粒度、制約条件についても明示すること。

ア 本県に進出を検討する確度の高い企業の抽出に活用可能な、十分な網羅性及び情報量を有するビッグデータを選定・提案すること。

イ 企業の事業内容、技術分野、取引構造、研究開発動向、サプライチェーン上の位置付け等を把握可能なデータであり、企業間の関係性や産業構造を分析できる特性を有するものであること。

ウ 単一のデータに限定することなく、複数のビッグデータを組み合わせることにより、企業の特性や成長性、立地ポテンシャル等を多角的に把握できるようなデータ選定を行うことが効果的な場合は提案すること。この場合は、あわせて、データ統合の考え方や留意点についても提案すること。

#### (2) 分析方法

本県の産業構造や立地特性を踏まえつつ、企業の事業内容、技術分野、取引構造、研究開発動向、サプライチェーン上の位置付け等の動向に関するビッグデータを活用して企業の抽出・分析を行うこと。

また、必要に応じて、既存統計資料や公開情報、アンケート調査等を補完的に用いる場合には、その目的、方法、妥当性について説明した上で提案すること。分析内容の一例は以下に示すとおりであるが、この例にとらわれることなく、より効果的と考えられる内容について積極的に提案すること。

#### 【分析内容例】

- ア 本県の産業と親和性が高い業種・技術分野の検討
- イ 本県に既に立地する企業との取引関係・技術関連の分析
- ウ 研究開発拠点や生産拠点の立地動向の把握

- エ 企業の成長段階や投資余力等を踏まえた進出可能性の分析
- オ 立地候補企業の地域分布及び立地選好傾向の整理

#### (4) 企業リストの作成

上記(3)による分析結果を踏まえ、本県とのマッチングに向けた企業リストを作成する。企業リストについては、1,000社以上の企業を抽出することを基本とし、本社所在地、業種、研究開発費等の情報によるスクリーニングや、個別訪問に向けた優先順位の付与等が可能となるよう工夫を凝らすこと。

#### (5) 施策提案

上記(1)～(4)による結果を踏まえ、本契約内で実施する企業誘致セミナーの企画内容や、デジタル広告におけるターゲット設定・訴求軸の設計等にどのように活用可能かについて、具体的な活用イメージを示した施策提案を行うこと。施策提案に当たっては、以下の事項に留意すること。

- ア 本県で企業誘致の取組を推進するうえでの現状及び課題の整理
- イ 重点的に誘致を図るべき企業像・業種分野、企業名等の提示
- ウ 作成した企業リストを活用した具体的なアプローチ手法の提案（本委託契約に含まれる企業誘致セミナー、デジタル広告施策への反映方針含む）
- エ 台湾等の海外企業に対して情報発信するための提案（英語版、中国語版（繁体字）の産業用地情報作成等）

以上